

オーティ株式会社

2023年度 環境経営レポート

対象期間：2023年6月～2024年5月



発行日：2024年10月31日



ご挨拶

オーティ株式会社は、制御盤設計・製作及び自動機シーケンスソフト設計・試運転調整を生業とする企業です。昭和53年の設立以来、お客様から絶大なる信頼とご支援を賜りながら堅実な経営を営み、お陰様で45年目を迎えました。
この度当社は、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築し運用開始することによって、地球環境に優しい企業として、新たな一步を踏み出しました。
これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の改善に取り組んで行くことを宣言します。

環境経営方針

当社は、お客様へ省力・自動化生産設備を導入することにより、お客様における生産効率や歩留の向上のために貢献します。
また当社においては、経営における課題とチャンス定期的に明確にし、可能な範囲で、環境経営方針及び環境経営目標・環境経営計画に反映すると共に、製造コストの削減（電気・ガソリン・軽油などの削減）、不良品の削減（廃棄物の削減）など環境負荷を低減することによって、地球環境・資源の保護及び環境汚染防止に努めます。環境関連法規制を社内ですりいっそう高め、業務の無駄を徹底して無くし、省エネ技術が顧客に提案出来るような会社作りをし、従業員の新規採用の手段としたいと考えています。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します
2. 二酸化炭素排出量の削減を推進します(電力、ガソリン、軽油、灯油)
3. 廃棄物の削減及びリサイクル活動を推進します
4. 水使用量の削減を推進します
5. 新製品の展示会、メーカーの勉強会などに参加し顧客により良い省エネ技術が提案できるよう情報を収集します
6. 技術・技能の伝承
7. 品質の宣伝

制定日： 2014年6月1日
改定日： 2024年5月21日

代表取締役社長 大西 敏史

□組織の概要

- (1)

名称及び代表者名
オーティ株式会社
代表取締役社長 大西 敏史
- (2)

所在地
本 社 〒676-0812 兵庫県高砂市中筋2丁目9番1号
- (3)

環境管理責任者及び担当者氏名連絡先
環境管理責任者 専務取締役 大西 種子 TEL：079-448-8658
環境事務局 守本 潤平 FAX：079-447-4833
E-Mail morimoto@ohty.net
- (4)

事業内容
制御盤設計・製作及び自動機シーケンスソフト設計・試運転調整
- (5)

事業の規模
製品出荷額 1.4億円 (2023年度実績)
- | | |
|-------|------|
| | 本社工場 |
| 従業員 | 9名 |
| 延べ床面積 | 495㎡ |
- (6)

事業年度 6月1日～翌年5月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名：

オーティ株式会社

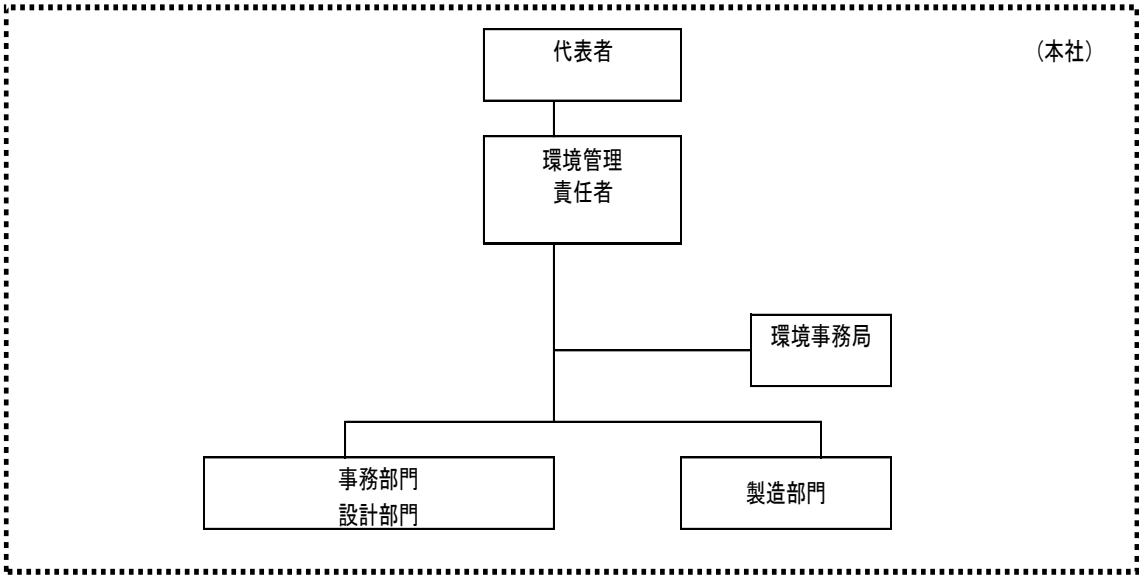
対象事業所：

本社

活動：

制御盤設計・製作及び
自動機シーケンスソフト設計・試運転調整

実施体制図



役割・責任・権限	
代表者（社長）	・環境経営に関する総括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、技術、技術者を準備 ・環境管理責任者を任免 ・経営における課題のチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定、見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示を実施 ・環境経営レポートの承認 ・
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規制等のとりまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画書を確認 ・緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び統括 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等とりまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等とりまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと事務局への送付） ・必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・訓練を試行、実施、記録の作成
製造部門	・自部門における経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 ・
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加 ・

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	19,785	21,463	17,431	16,173	19,264
電力	kWh	19,792	20,927	16,719	16,399	20,125
ガソリン	L	3,387	3,117	3,292	2,899	3,492
軽油	L	679	661	551	374	382
灯油	L	100	100	36	154	96
一般廃棄物	kg	493	355	301	290	299
産業廃棄物	kg	発生無し	発生無し	発生無し	発生無し	発生無し
水排水量	m ³	65	82	52	44	49
化学物質	kg	非使用	非使用	非使用	非使用	非使用

□環境経営目標及びその実績

(1) 目標

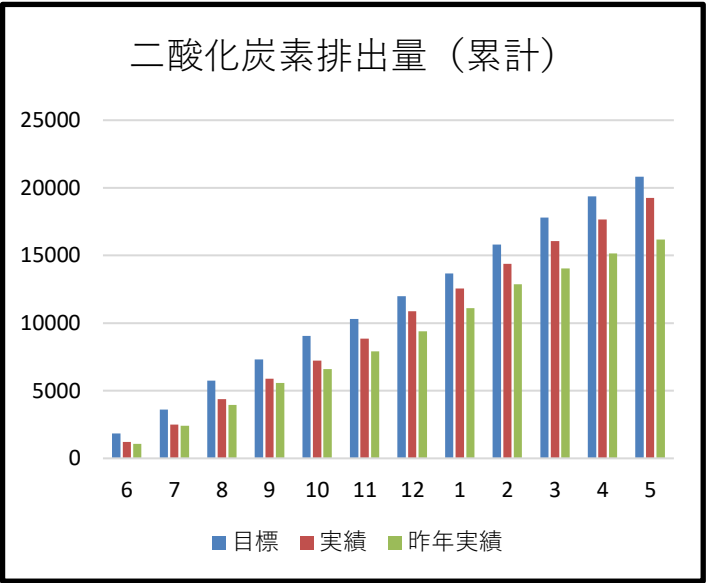
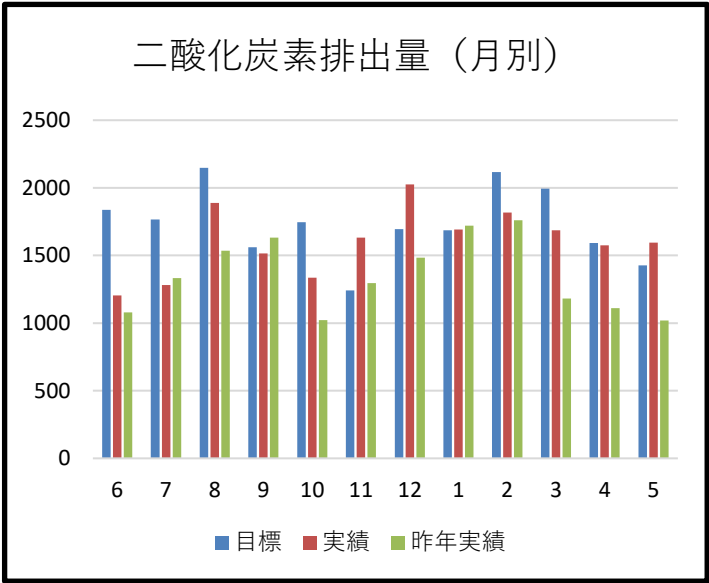
年 度		2013年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
項 目						
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	23,124	20,812	20,580	20,349	20,118
			10%	11%	12%	13%
電力使用量削減 0.493	kWh	20,103	18,093	17,892	17,691	17,490
	kg-CO ₂	9,911	8,920	8,821	8,721	8,622
	対基準		10%	11%	12%	13%
ガソリン 2.32	L	4,247	3,822	3,780	3,737	3,695
	kg-CO ₂	9,853	8,874	8,775	8,677	8,578
使用量削減	対基準		10%	11%	12%	13%
軽油 2.62	L	1,178	1,060	1,048	1,037	1,025
	kg-CO ₂	3,086	2,782	2,751	2,720	2,690
使用量削減	対基準		10%	11%	12%	13%
灯油 2.49	L	110.0	99.0	98	97	95.7
	kg-CO ₂	274	247	244	241	238
使用量削減	対基準		10%	11%	12%	13%
II. 一般廃棄物 削減	kg	713.0	641.7	634.6	627.4	620.3
	対基準		10%	11%	12%	13%
III. 水使用量 削減	m ³	55.0	49.5	49	48.4	47.9
	対基準		10%	11%	12%	13%
IV. 環境配慮に 関する情報収集	件	2	2	2	2	2
	対基準					
V. 技術・技能の伝承	件	基準年2020 年度 0件	1	2	2	1
	対基準					
VI. 品質宣伝	件	基準年2022 年度 0件	4	4	4	4
	対基準					

注1) 電力の二酸化炭素調整後排出係数は、平成28年度関西電力公表の
0.493kg-CO₂/kWhを使用しました。

(2) 2023年度 実績

年 度 項 目		基準	2023年度 実績			
		2013年6月 ～2014年5月	(2023年6月～2024年5月)			
			目標	実績	達成度	評価
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂ 対基準	23,124	20,812	19,264	108%	○
			10%	7%		
電力使用量削減 0.493	kWh kg-CO ₂ 対基準	20,103 9,911	18,093 8,920	20,125 9,922	90%	△
			10%	-11%		
ガソリン 使用量削減 2.32	L kg-CO ₂ 対基準	4,247 9,853	3,822 8,868	3,492 8,101	109%	○
			10%	9%		
軽油 使用量削減 2.62	L kg-CO ₂ 対基準	1,178 3,086	1,060 2,778	382 1,002	277%	○
			10%	64%		
灯油 使用量削減 2.49	L kg-CO ₂ 対基準	110.0 274	99 247	96 239	103%	○
			10%	3%		
II. 一般廃棄物 削減	kg 対基準	713.0 (推定)	641.7 10%	299.2 53%	214%	○
III. 水使用量 削減	m ³ 対基準	55.0	49.5 10%	49.0 1%	101%	○
IV. 環境配慮に 関する情報収集	件 対基準	2件 [2021年]	2 0	2 0	100%	○
V. 技術・技能の伝承	件 対基準	0件 [2021年]	1 +1	1 +1	100%	○
V. 品質の宣伝	件 対基準	0件 [2022年]	4 +4	0	0%	×

注) 評価欄にて、○：達成(100%以上)、△：やや未達成(80%以上)、×：未達成(80%未満)



□環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容	
電力使用量の削減	△	エアコンの設置台数が増えたため目標達成ができなかった	目標値の再設定と引き続き電力削減を実施していく。
・生産工程の時間を短縮	○	出来ていた。	取組を継続していく。
・昼休み・不要照明の消灯	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・空調の適温化（冷房28℃、暖房20℃） 不要運転の停止	○	猛暑日など一部の日以外は出来ていた	温度計の常設化による適温運転を実施する。
・クールビズ・ウォームビズ	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・空調フィルター定期清掃	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・水銀灯からLED照明へ取替	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・照明器具の位置変更	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
ガソリン使用量の削減	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・エコドライブの励行（アイドリング停止、急加速・急停車の防止）	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・発注・輸送の計画化・平準化、少量・多頻度輸送の見直し	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
軽油使用量の削減	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・エコドライブの励行（アイドリング停止、急加速・急停車の防止）	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・発注・輸送の計画化・平準化、少量・多頻度輸送の見直し	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
灯油使用量の削減	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・室内温度の適正化（20℃）	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・不在時点火の抑制	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
一般廃棄物の削減	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・両面、集約印刷・コピー徹底	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・裏紙活用、古封筒再利用	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・使い捨て製品の購入抑制	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・分別回収ボックス配置及びごみの分別の徹底・実態調査	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
水道水使用量の削減	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・日常的な節水の励行	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・洗車節水の継続	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・節水ラベルの貼付	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
環境配慮に関する情報収集	○		
・新製品の展示会への参加	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
・メーカーでの勉強会への参加	△	あまり参加できていなかった。	今後とも参加に努める
・市場・顧客情報の調査	△	あまり参加できていなかった。	今後とも参加に努める
技術・技能の伝承	◎		
社内での技術・技能伝承活動	◎	良く出来ていた。	取組を継続していく。
クレーム・コンプレインの要望事項の伝承活動	◎	今年度の苦情等は ありませんでした。	取組を継続していく。
品質の宣伝			
ホームページ、ブログの更新	×	達成出来ませんでした。	担当者を決める等の対策をし取組を継続していく

□環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守する項目	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物適正管理、収集運搬業者との適正な契約 産業廃棄収集運搬、処理業者との適切な契約。 マニフェストの交付、5年間の保管。	遵守
家電リサイクル法	特定家電4品目の適正な事業者（家電販売店）への引き渡し	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正な事業者（引取登録事業者）への引き渡し	遵守
消防法	消火器の定期点検	遵守
騒音規制法	特定施設届出、地域別騒音基準の順守	遵守
フロン排出抑制法	フロン類の登録回収業者による適切処理及びフロン使用機器の定期点検	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。

なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

関係当局より違反等の指摘はありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

○評価

事項	確認文書	代表者の評価
環境経営目標の達成状況	環境経営計画書 兼進歩管理表	業務量や設備増設、稼働状況の変動により電力削減が達成できず、品質の宣伝も未達成でした。目標を再設定し、改善に努めます。
環境法規などの遵守状況	環境関連法規制 取りまとめ表	良く出来ていました。
外部とのコミュニケーション	コミュニケーション記録	業務の都合や予定変更などで参加できないことが多かった。今後積極的に参加していきたい。
その他		

○見直し・指示

事項	見直しの要否
環境経営方針	☐ 要 ☒ 否
環境経営目標	☐ 要 ☒ 否
環境経営計画	☐ 要 ☒ 否
実施体制	☐ 要 ☒ 否

2024年10月31日
代表取締役社長 大西敏史